

# SANNO CONCERT

日 時：2016年4月15日（金）18：30～19：30

場 所：山王病院1階アトリウム（入場無料）

## ♪Program♪

- ◆ ～イタリア古典歌曲より～（ソプラノ 麻生千穂、ピアノ 石渡真由美）
  - ♪ すみれ スカルラッティ作曲
  - ♪ 涙の流るるままに ヘンデル作曲
- ◆ 前奏曲 J.S.バッハ作曲／シロティ編曲（ピアノ 新澤隆志）
- ◆ 夜想曲 スクリャービン作曲（ピアノ 新澤隆志）
- ◆ ～中田喜直作品より～（ソプラノ 麻生千穂、ピアノ 石渡真由美）
  - ♪ たんぽぽ、たあんき ぼんき、さくら横ちょう、ゆく春
- ◆ シャコンヌ J.S.バッハ作曲／ブラムス編曲（ピアノ 新澤隆志）
- ◆ ～ヴェルディのオペラより～（ソプラノ 麻生千穂、ピアノ 石渡真由美）
  - ♪ 歌劇「リゴレット」より ジルダのアリア《慕わしき人の名は》

## PIANO 新澤 隆志 *Niizawa Takashi*

2002年8月に脳出血で倒れ、右半身完全麻痺及び言語麻痺の後遺症が残る。館野泉氏(※)の存在は知っていたが、まさかその彼が自分と同じ病気で倒れたとは。その後縁があつて2005年11月に館野泉氏と共演することとなり、同じ左手のピアニストとして頑張ってみようと思いました。その際に、聴衆から「元気づけられた」とか「障害者から勇気もらった」などの感想を頂き、自分も人を幸せにできるのだと思いました。右手は完全に失われ、声も言葉もほとんど奪われた身にとって、最後に残されたものは音楽しかないと考えようになりました。それからは、一日2時間はピアノの前に座るようになり、現在、全国の病院でピアノを弾かせて頂いております。2009年4月30日横浜開港150周年記念ピアノコンクール(於：横浜みなとみらいホール)で入賞しました。2010年10月11日、愛知芸術文化センターで国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2010」の出演をしました。

※館野泉氏(ピアニスト)2002年1月にフィンランドで演奏中に脳溢血で倒れ、それ以来右半身が麻痺するも演奏活動を続けている。



## SOPRANO 麻生 千穂 *Aso Chiho*

愛媛県出身。国立音楽大学卒業。(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。在籍中、オペラ「フィガロの結婚」スザンナ役、「コシ・ファン・トゥッテ」デスピーナ役などで研鑽を積む傍ら、「魔笛」夜の女王役でオペラデビュー。四国各地ではカザルス合奏団、日本の心コンサートに出演。横浜みなとみらいホールでは、メゾソプラノとのジョイントコンサートを開催している。また、作曲家・古曾志洋子氏主宰のアンサンブル・ヴァリエメンバーとして、教会やホテルをはじめ、数々のホールでコンサートに出演している。

## PIANO 石渡 真由美 *Ishiwata Mayumi*

国立音楽大学付属中学校、付属音楽高等学校を経て、国立音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。砂川啓子氏に師事。ヤマハ音楽教室にてピアノ講師を務めた後、2006年渡仏、パリのスコラカントルム音楽院入学、ディプロム取得。ニース夏季国際音楽アカデミー参加、推薦演奏会に出演。ジャンヌ・ブュートン、フセイン・セルメットの各氏に師事。2009年帰国後は、気軽に楽しめるカフェでのコンサートや、フランス音楽をテーマにしたコンサート等、企画演奏を積極的に行う。その他、ジョイントコンサートにも多数出演。また、合唱や声楽を中心に伴奏ピアニストとしても活動。現在、コールミモザ、コールフリージア、コールラバンダー伴奏ピアニスト。

